

地域経済分析システム（RESAS）について



令和4年1月

内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

内閣府 地方創生推進室

ビッグデータチーム

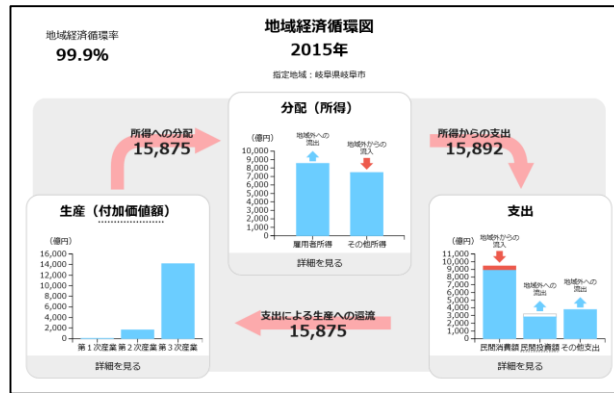
地域経済分析システム (RESAS) とV-RESAS

- **RESAS** (Regional Economy Society Analyzing System) は、**地方創生版・三本の矢の情報支援**として、地域経済に関連する様々な**ビッグデータを「見える化」**するシステム。平成27年4月より開始。
- **V-RESAS** (Vital signs - RESAS) は、地域経済における**感染症や災害等の影響をリアルタイムで可視化**すべく、**速報性の高い民間データ**を中心に提供。令和2年6月より開始。



地域経済循環マップ

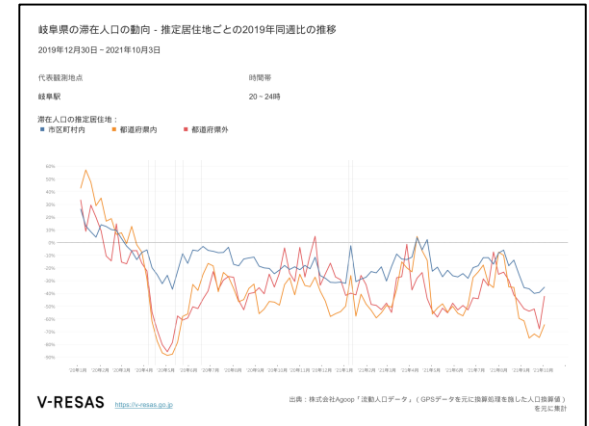
自治体の生産・分配・支出におけるお金の流入・流出が把握可能。



V-RESAS

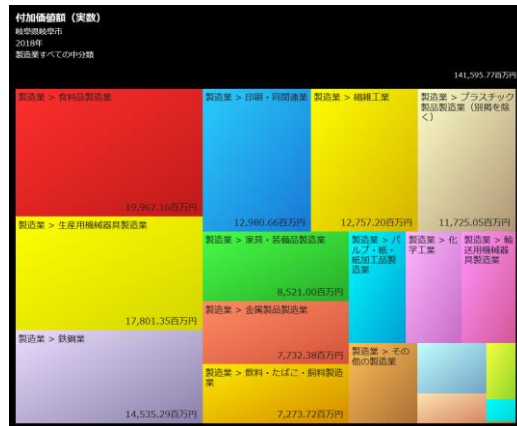
人流データ

各都道府県の主要地点の人の動きの活発度を、時間帯別、滞在者の居住地別に把握可能。



産業構造マップ

地域の製造業、卸売・小売業、農林水産業の構造を、付加価値、従業員数、企業数などから把握可能。

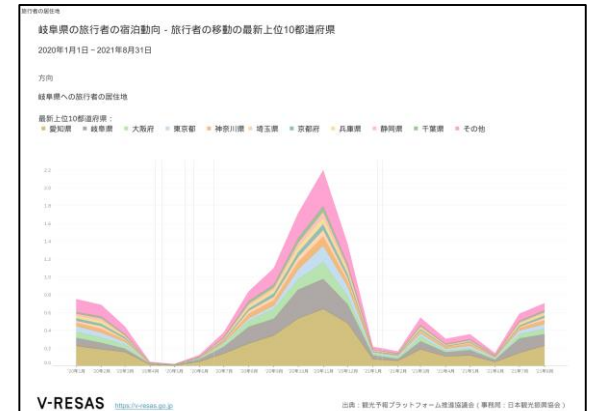


ほか、人口、医療など全9マップを公開

宿泊データ

来訪都道府県やグループ形態別に、動向を把握可能。

ほか、消費・飲食など全6データを公開



全国の滞在人口の動向 - 推定居住地ごとの2019年同週比の推移

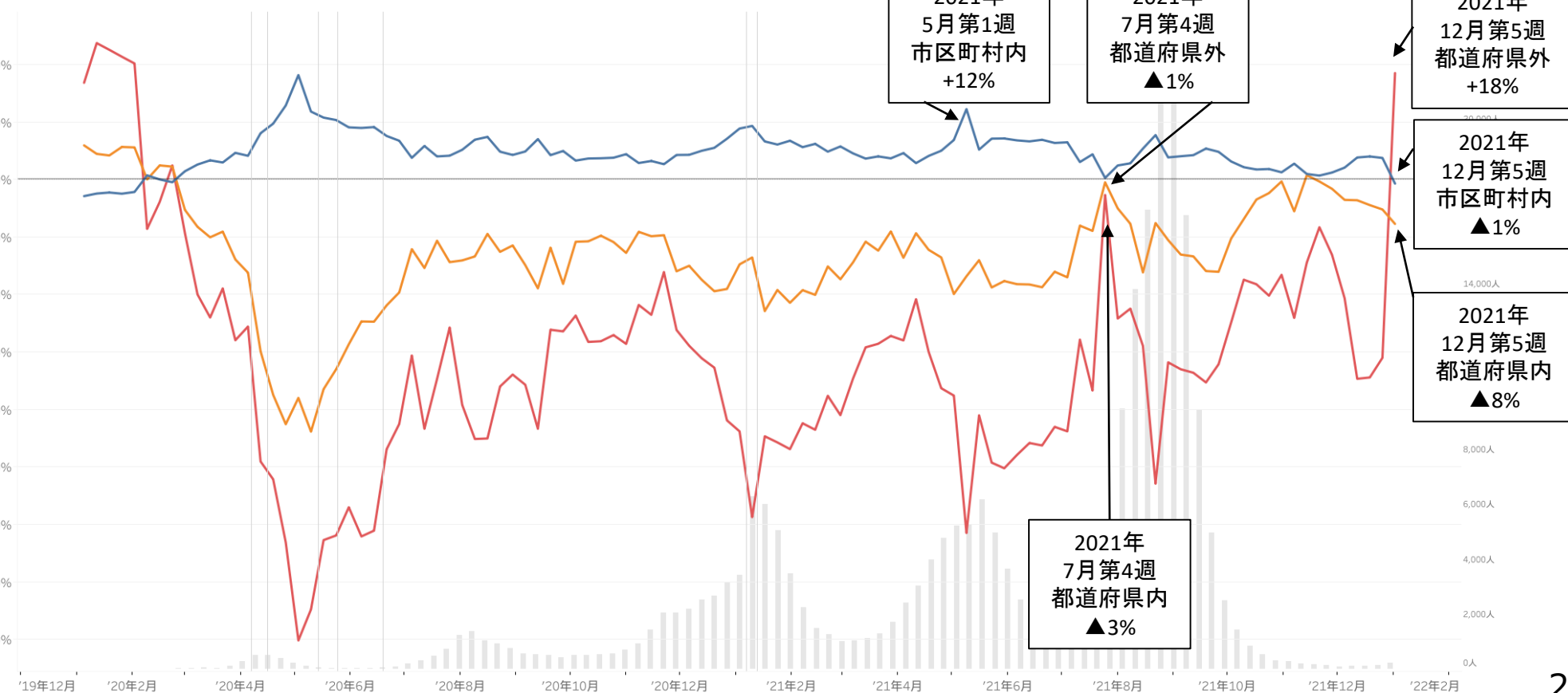
2019年12月30日 ~ 2022年1月2日

時間帯

20 ~ 24時

滞在人口の推定居住地：

■ 市区町村内 ■ 都道府県内 ■ 都道府県外



全国の予約代表者の居住地ごとの宿泊者数 - 予約代表者の居住地ごとの2019年同月比の推移

2020年1月1日～2021年11月30日

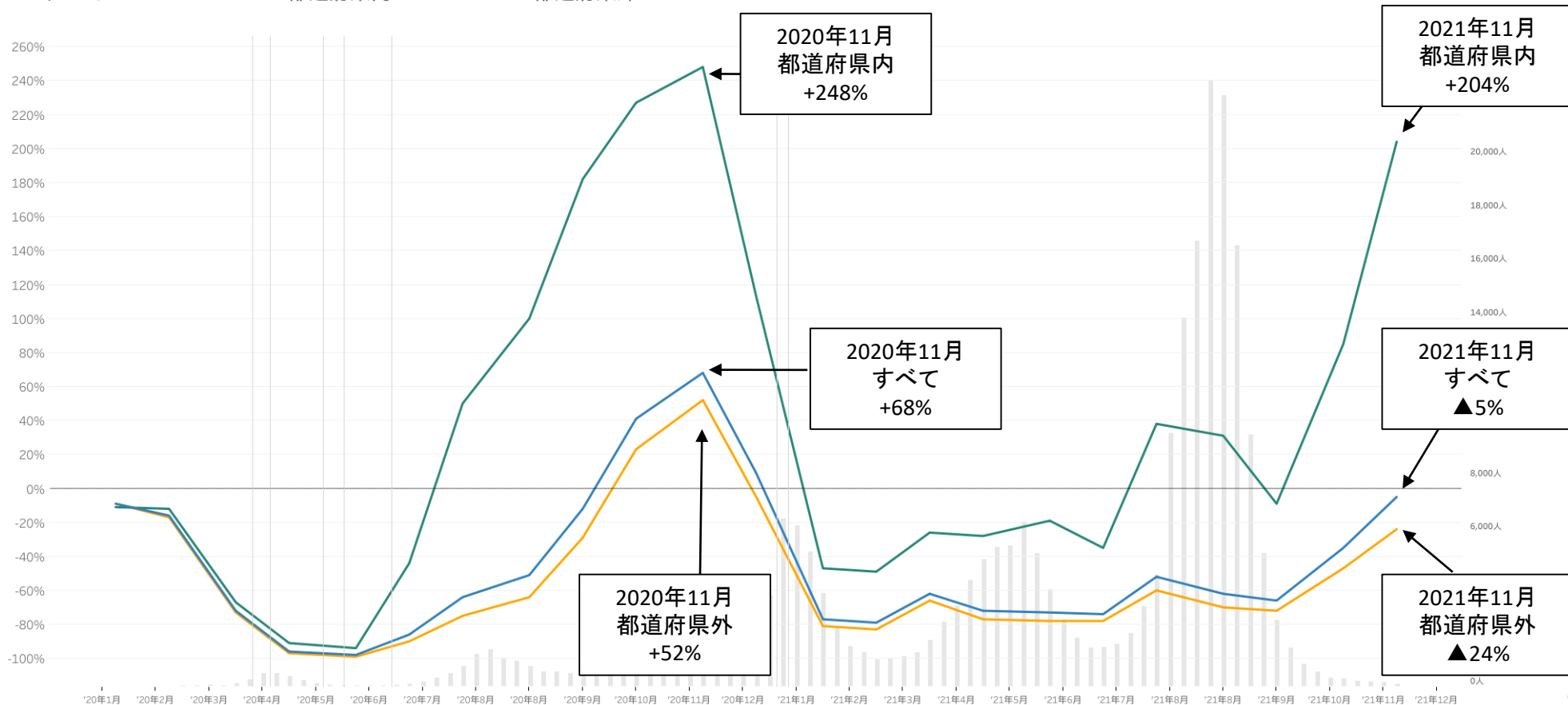
宿泊者の分類

すべての宿泊者の分類

予約代表者の居住地：

■ すべて ■ 都道府県内 ■ 都道府県外

○観光予報プラットフォームのデータをもとに、宿泊者数を2019年同月比で表している。
○旅行会社店頭、予約サイト、外国語予約サイトなどから匿名加工されたものを収集（提供元は非公開）。



地方公共団体職員向けRESAS研修

○地方公共団体職員等を対象にデータ活用の重要性を理解していただき、将来的にEBPMを実践できる人材の育成を支援。

○2022年度は、11の都道府県等において実施予定。※引き続き、募集中。

<概要>

- 目的
各都道府県・政令指定都市の職員に対して、地域経済分析システム（RESAS）などのデータを活用し、地域をデータで分析するスキルの習得を目指す。
- 研修内容
 - ・RESAS分析手法、RESASの活用事例等について、座学形式で説明の他、グループワークも実施。
 - ・研修時間：2時間程度
- 対象者
地方公共団体職員（新規採用職員等）
- 派遣する講師
内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局職員、各局職員、RESAS専門委員（有識者等）

2022年度実施予定団体（11自治体）

- 都道府県
岩手県、秋田県、山形県、神奈川県、和歌山県、香川県、山口県
- 政令指定都市
千葉市、静岡市、京都市、岡山市



政策立案ワークショップ

- 地方公共団体における、データに基づく施策の立案を促進、もしくは実施した施策の効果をデータにより検証し、次の施策立案に活かすEBPMに取り組むことで施策の改善を行うとともに、ワークショップで得られたデータに基づく施策の立案事例を全国に周知し、横展開を図る。

【開催実績】

令和3年度 4回（12月時点） 令和2年度 1回 令和元年度 6回 平成30年度 10回

【令和3年度】

- 2021年8月11日、9月28日、11月19日 鹿児島県薩摩川内市
有識者として、デロイトトーマツコンサルティング合同会社の大村浩之氏を選定し、「今後の移住定住施策」のテーマで検討を行っており、既存施策の効果検証や今後の移住定住支援策の方針を決定予定。
- 2021年7月1日 福岡県宗像市
有識者として、農業、水産業、観光の専門家である東京農業大学の堀田和雄彦氏を選定し、「地域産業（農業・水産業・観光業）の高付加価値化に係る施策」のテーマで開催。①農業体験等を通じた産業の高付加価値化による一次産業の所得向上、担い手の育成を図ることや、②市内の直売所の農水産物を飲食店等に直接配送する仕組みを構築し、宗像産農水産物の活用促進と宗像産PRの拡充を図る方針を決定。

【令和2年度】

- 2021年1月 山形県天童市
有識者として、経済地理学の専門家である東京大学の松原宏教授を選定し、「ポスト製造業に向けた新たな産業政策」のテーマで開催。①『ひと』を呼び込む産業、②地域経済に『しごと』を生む産業、③「まち」の強みを生かし、伸ばす「しごと」の3つの条件に該当する企業の誘致を行い、産業振興を図る方針を決定。

データ分析セミナー

データ分析セミナー

➤ 目的

RESAS等を活用したデータ利活用スキル向上の支援を目的とする。

➤ 事業内容

毎月有識者を招き、オンラインセミナーを実施。

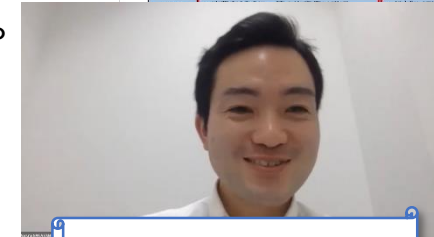
セミナー終了後、動画と資料をHPで公開している。

<https://www.chisou.go.jp/sousei/resas/dataseminar.html>

亀岡市の課題と戦略（まとめ）

■ これからの20年間の人口減少 = ①生産年齢人口の減少と②高齢化率の上昇

<データから見逃せる課題>



元亀岡市副市長 仲山徳音氏

令和3年度開催実績

	開催日	テーマ	講師
第6回	4月13日	まちづくりにデータを活用しよう	(株)まちづくり松山 加戸慎太郎氏
第7回	4月27日	元副市長が教えるRESAS分析術～京都府亀岡市にいた2年間～	元亀岡市副市長 仲山徳音氏
第8回	5月19日	自治体初CDOが推進するデータ利活用モデル	神奈川県庁 齊藤源一郎氏
第9回	6月23日	まちの魅力のを見つけ方、伝え方	流山市役所 河尻和佳子氏
第10回	7月21日	EBPMで成果を出す“本当”のデータリテラシー	データ&ストーリーLCC 柏木吉基氏
第11回	8月26日	地域経済循環図でお金の流れを「見える化」しよう	株式会社価値総合研究所 山崎清氏
第12回	9月21日	AIを活用した未来構造と政策立案	京都大学 広井良典氏
第13回	10月27日	地域活性化のためのSNSの活用と効果測定	(一社)SNSエキスパート協会 後藤 真理恵氏
第14回	11月17日	ビッグデータ分析から見る災害が地域に与える影響	ネブラ株式会社 代表取締役 阿部博史氏
第15回	12月22日 20:30～ 22:00	地域交通におけるデータ活用の在り方を考える ～GTFSオープンデータの整備からビッグデータ活用まで～	東京大学大学院情報理工学系研究科 伊藤昌毅氏

地方創生☆政策アイデアコンテスト

- RESASを活用して地域の状況を分析し、地域を元気にするアイデアを広く募集する「地方創生☆政策アイデアコンテスト」を2015年度から毎年開催。
- 今年度の応募総数 **963件**。視聴者数 **13,712人**。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、全国40カ所以上の自宅・学校・職場から発表者・審査員が中継をつないで参加。
- 最終審査会を令和3年12月11日に開催し、地方創生担当大臣賞(各部門1組)、優秀賞(各部門2組)、協賛企業賞(各部門9組)を選出。

地方創生担当大臣賞の受賞チーム

【高校生・中学生以下の部】

タイトル：Maison de chat (ネコの家)

チーム名：愛知高等学校 安藤愛菜

【大学生以上一般の部】

タイトル：国産杏仁オイルが日本一のおんずの里を守る

チーム名：株式会社ビジネスクロス&株式会社M.アヴァンス

【地方公共団体の部】

タイトル：家庭から排出される紙おむつのリサイクル

チーム名：座間市環境経済部資源対策課

URL: <https://contest.resas-portal.go.jp/2021/prize.html>



教育の取組（RESAS for Teachers）

- 令和2年3月、教育現場でRESASを活用した授業を円滑に展開するため、高校等向けに8種の授業モデル（RESAS副教材）を、「RESAS for Teachers」で公開。
- RESAS副教材の周知と教員間のコミュニティ形成により、自律的な地域人材の育成の発展を目指す、「RESAS de 地域探究」を実施。

○ RESAS副教材 概要

➤ 目的

「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説（歴史地理編）」にRESASが盛り込まれたことを背景に、教育現場でRESASを活用した授業を円滑に展開し、データを通じた探究学習の普及及び地域人材の育成の強化を目指す。

➤ 教科／科目

「地理総合」、「商業（観光ビジネス）」、「国語」、「情報」、「総合的な探究の時間」

➤ モデル授業案概要

- 学習指導案
指導計画、本時の学習など（学習活動・内容、指導上の留意点、教材・資料について記載）
- 授業用スライド、ワークシート
- 実践事例

RESAS for Teachers <https://teacher.resas-portal.go.jp/>

RESAS de 地域探究 <https://tanq.resas-portal.go.jp/>

○ 授業モデル（8種類）

- 地方のチェンジ・メイカー育成プログラム【中学校 総学】【高等学校 総探】
- データを根拠に意見を主張してみよう【高等学校 情報Ⅰ 社会と情報】
- 収集したRESASなどの複数の情報を根拠に、自分の意見をまとめて論述しよう【高等学校 国語 現代の国語】
- 「生活圏の調査と地域の展望」でのRESAS活用【高等学校 地理総合】
- 訪日外国人の動向理解～「観光ビジネスにおけるマーケティングの特徴」でのRESAS活用～【高等学校 商業 観光ビジネス】
- 「地方から世界へ」を考える【高等学校 総探】
- 理系のための探究プログラム～雇用/医療・福祉マップ 医療受給データの比較から課題設定の基礎を学ぼう～【高等学校 総探】
- 地域の課題を発見し解決に取り組む探究学習「○○（市）活性化プロジェクト」【中学校 総学】【高等学校 総探】